

## ⑤ Finite Failures and Partial Computations in Concurrent Logic Languages

M.Falaschi(Univ.di Pisa,イタリア)

### 発表要旨

並列論理型言語の意味的性質について議論する。

コミット・オペレータをもつ並列論理型言語のfinite failure setは、pureな論理型言語のfinite failure setと異なる。このようなfinite failure setは、計算方式に依存して決まるため、ここで並列計算の規則と fair search ruleに基づくoperational semanticsを定義する。

並列計算規則によるfailureは、partial Computed answer substitutionに関連することを示す。また、partial Computed answer substitutionの集合とfinite failureの集合は、インタープリテーションのペアの変換の最小不動点として定義される。

### 質疑応答

質問：あなたのfixed point semanticsは何らかの意味でcompositionalと言えるか。

回答：同期の問題などについては考察したが、その点については考えていない。